

# 【 学校教育目標 夢に向かって かがやく子ども 】



大仙市立高梨小学校 学校報

# たかなし

NO.3 令和2年4月16日



## 桜の花が咲き始めました（4月14日）



グラウンドの桜の花が咲き始めました。コロナ感染予防、感染拡大阻止に気が張る日々が続いていますが、淡く優しい薄紅色の花を眺めていると心が安らぎます。

高梨小学校の桜は「百年桜」として本校の子どもたちを見守り続けてくれています。高梨小学校は、今年度**創立146年目**※を迎えています。長い歴史と伝統が息づく学校に暮らす子どもたちは幸せだと、感じる事がたくさんあります。



桜の花が届けてくれる安らぎは、先人・先輩の応援の声なのかも…と、つい思ってしまいました。

※明治7年(1874年)10月14日 高梨学校設立（高梨小学校沿革誌より）

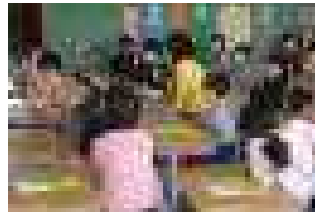
## すごいぞ！すっかり小学生！



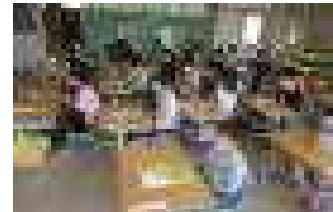
入学してから、まだたったの一週間しか過ぎていないのですが、1年生（えがお学年）の皆さんは、もう立派に「小学生」になっています。今週からは、給食も始まりました。帰りも職員がつかず、自分たちだけで下校するようになりました。しっかりと自分の足で歩み始めていることをほほえましく感じつつ嬉しく思います。



発表するときの手がぴんと伸びています



話す人におへそを向けて聞いています



足を床につけて背筋を伸ばして座っています

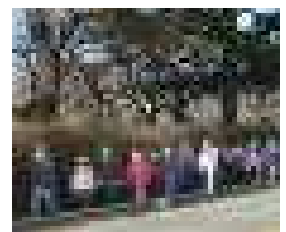
## 元気に 歩いて 集団登校!!



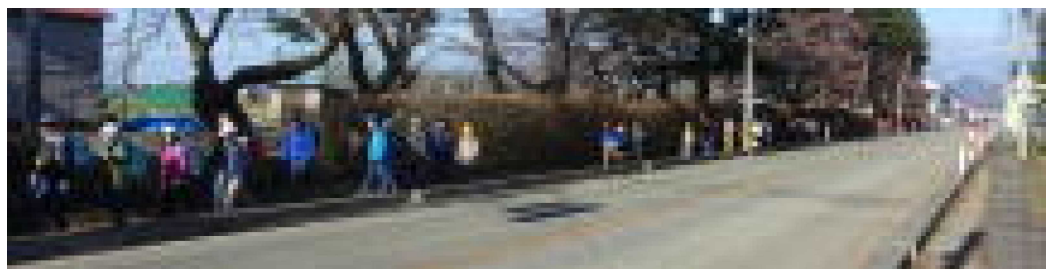
信号待ちの班の奥にも次の班が…

何年か前、知り合いの教員から、「高梨小学校の子どもたちは、長い道のりでも しっかり歩いて 登校できて、すごいぞ。」と聞いた記憶があります。

朝、子ども達が一生懸命歩いて登校する姿に、とても嬉しく思いました。これも、長い歴史の中で育まれてきた良き伝統の一つなのだろうと感心したところでした。



1年生もがんばっています



ずっとむこうからも、登校班がつつぎ歩いてやってきます